

令和5年度宮崎県スポーツ少年団 第2回中央指導者協議会

資 料

【報告事項】

- ア 令和5年度中央指導者協議会関係活動報告について
- イ 九州ブロック関連事業ローテーションについて
- ウ 令和6年度宮崎県スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール実施要項について
- エ 宮崎県スポーツ少年団ブロック指導者協議会研修会事業実施要項について
- オ 各市町村の現状について



令和5年度中央指導者協議会関係活動報告

1 会議

第1回 5月11日（水）ひなた武道館大会議室にて実施

第2回 10月18日（水）⇒令和6年2月27日（火）本日実施

2 交流大会・各種交流大会及び事業

(1) 第59回宮崎県スポーツ少年団中央大会は選手ファーストの観点から本年度より総合開会式を中止とした。4年ぶりにすべての競技で通常開催できた。大きな怪我等もなく、無事に大会を終えることができた。

(2) 九州ブロックスポーツ少年団各種交流大会は、宮崎県開催のサッカー競技に台風の影響によって参加できない県もあったが、無事に終えることができた。本県からは、軟式野球競技、空手道競技、剣道競技の3競技に参加した。ミニバスケットボール競技は台風の影響により中止となった。

3 研修事業

(1) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会はオンラインにて開催されたが、本県からの参加はなかった。

(2) 全国スポーツ少年団指導者協議会は、副本部長及び中央指導者協議会会長の田爪さんが参加した。

(3) 第61回全国スポーツ少年大会は兵庫県開催されたが、本県からの参加はなかった。

(4) 第55回九州ブロックスポーツ少年大会は熊本県で開催され、宮崎県からは指導者1名、団員4名（中1、小6）の参加があった。

(5) 宮崎県スポーツ少年団ジュニア・リーダースクールを「青島青少年自然の家」において、9月2日（土）から3日（日）の1泊2日で実施した。17名申請のうち、16名が参加し認定証を授与した。県リーダー会へ12名の入会があった。

(6) シニア・リーダースクールについては、本県からの参加者はなかった。

(7) 九州ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会は鹿児島県で開催され、宮崎県からの参加はなかった。

(8) スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会は対面で（11月12日もしくは12月16日）開催した。251名申請のうち、236名が受講し修了した。

申込み期限を過ぎての問い合わせや日程変更が多く、内容によっては個別に対応した事例もあった。

4 宮崎県リーダー会活動

登録リーダー3名（R5.8現在）が大学生以上で、本年度の活動は実施できなかった。

競技	年度	2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年	2023年 令和5年	2024年 令和6年	2025年 令和7年	2026年 令和8年	2027年 令和9年
	九州ブロック会議		鹿児島	沖縄 (全国軟式野球)	佐賀	長崎	福岡	宮崎	大分
空手道		熊本	鹿児島	沖縄	佐賀	長崎	福岡	宮崎	大分
軟式野球		大分	熊本 (全国少年大会)	鹿児島	沖縄	佐賀	長崎	福岡	宮崎
九州リーダー研究大会		宮崎	大分	熊本	鹿児島	沖縄	佐賀 (全国少年大会)	長崎	福岡
九州スポーツ少年大会		福岡	宮崎	大分	熊本	鹿児島	沖縄	佐賀	長崎
選択競技		(ソフトボール) 長崎	(バレーボール) 福岡	(剣道) 宮崎	(剣道) 大分	(ソフトボール) 熊本	(バレーボール) 鹿児島	(剣道) 沖縄	(バレーボール) 佐賀
サッカー		佐賀	長崎	福岡	宮崎	大分 (全国剣道)	熊本	鹿児島	沖縄 (全国バレー)
ミニバスケットボール		沖縄	佐賀	長崎	福岡	宮崎	大分	熊本	鹿児島

競技	年度	2028年 令和10年	2029年 令和11年	2030年 令和12年	2031年 令和13年	2032年 令和14年	2033年 令和15年	2034年 令和16年	2035年 令和17年
	九州ブロック会議		鹿児島	沖縄	佐賀 (全国バレー)	長崎	福岡	宮崎	大分
空手道		熊本	鹿児島	沖縄	佐賀	長崎	福岡 (全国軟式野球)	宮崎	大分
軟式野球		大分	熊本	鹿児島	沖縄	佐賀	長崎	福岡	宮崎
九州リーダー研究大会		宮崎 (全国少年大会)	大分	熊本	鹿児島	沖縄	佐賀	長崎	福岡
九州スポーツ少年大会		福岡	宮崎	大分	熊本	鹿児島	沖縄	佐賀	長崎
選択競技		(2025年1月決定) 長崎	福岡	宮崎 (全国軟式野球)	大分	熊本	鹿児島	沖縄	佐賀
サッカー		佐賀	長崎	福岡	宮崎	大分	熊本	鹿児島	沖縄
ミニバスケットボール		沖縄	佐賀	長崎	福岡	宮崎	大分	熊本	鹿児島

競技	年度	2036年 令和18年	2037年 令和19年	2038年 令和20年	2039年 令和21年	2040年 令和22年	2041年 令和23年	2042年 令和24年	2043年 令和25年
	九州ブロック会議		鹿児島	沖縄	佐賀	長崎	福岡	宮崎	大分 (全国バレー)
空手道		熊本	鹿児島	沖縄	佐賀	長崎	福岡	宮崎	大分
軟式野球		大分	熊本	鹿児島	沖縄	佐賀	長崎	福岡	宮崎
九州リーダー研究大会		宮崎	大分	熊本	鹿児島 (全国剣道)	沖縄	佐賀	長崎	福岡
九州スポーツ少年大会		福岡	宮崎	大分	熊本 (全国バレー)	鹿児島	沖縄	佐賀 (全国軟式野球)	長崎
選択競技		長崎 (全国剣道)	福岡	宮崎	大分	熊本	鹿児島	沖縄	佐賀
サッカー		佐賀	長崎	福岡	宮崎	大分	熊本	鹿児島	沖縄
ミニバスケットボール		沖縄	佐賀	長崎	福岡	宮崎	大分	熊本	鹿児島

報告事項 ウ

令和6年度宮崎県スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール実施要項

1 趣 旨

「日本スポーツ少年団リーダー制度」に基づき、団活動の活発化と宮崎県スポーツ少年団のリーダーとしての資質の向上を図るとともに、将来における団指導者の養成に資する。

- 2 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
公益財団法人宮崎県スポーツ協会 宮崎県スポーツ少年団

- 3 期 日 令和5年8月31日（土）～9月1日（日） 1泊2日

- 4 場 所 宮崎県青島青少年自然の家
〒889-2151 宮崎市大字熊野字藤兵衛中州 TEL 0985-58-1711

- 5 日程及び内容 別紙のとおり

6 講 師

- (1) 宮崎県青島青少年自然の家職員
(2) 宮崎県スポーツ少年団が委嘱した講師・事務局職員

- 7 参加資格 ※次の6つの条件を満たす者とする。

- (1) 令和6年度宮崎県スポーツ少年団登録団員で、団活動歴が2年以上の小学校5年生から中学校3年生までの団員。
(2) 各市町村単位団からの参加申込団員の制限は設けない。なお、「宮崎県スポーツ少年団リーダー会」に積極的な参加・登録を認める。
(3) 集団行動に際し、規則正しい行動がとれ、リーダーとしてふさわしい者。
(4) 大会日程に耐えられる心身ともに健康である者。
(5) 参加にあたり事前レポート及び事後レポートが提出できる者。
(レポート課題の内容や評価基準については別途定める。)
(6) スポーツ安全保険等に加入していること。

8 参加定員数

原則として30名を定員とする。(参加希望者が定員を上回った場合は、宮崎県スポーツ少年団で参加者を決定し、各市町村スポーツ少年団本部へ通知する。)

9 経 費

- (1) 参加者の自宅から会場までの往復交通費は自己負担とする。

- (2) その他、研修期間中の必要経費は宮崎県スポーツ少年団が負担する。
- (3) 往復途上及び大会期間中の傷害・疾病・事故による搬送・医療費等は参加者負担となる。

10 携行品

- 着替え ○運動ができる服装 ○屋内シューズ ○帽子 ○保険証の写し
- 洗面・入浴用具 ○マスク（2～3枚） ○水筒 ○その他宿泊に必要なもの
- 筆記用具 ○ナップサック（野外活動時の荷物入れ）

11 留意点

- (1) 参加者は、大会期間中の全日程参加を原則とし、自由行動は認めない。
- (2) 期間中の携帯電話・ゲームは、原則禁止する。

12 参加申込

市町村スポーツ少年団本部は、申込書【様式1】を6月28日（金）までに、下記宛てに郵送及びメールにて提出すること。

〒889-2151

宮崎市大字熊野字島山 1443-12

ひなた県総合運動公園受付・案内所2階

公益財団法人宮崎県スポーツ協会 宮崎県スポーツ少年団 本部長 宛

E-mail shounendan-miyazakiken@japan-sports.or.jp

13 その他

- (1) この宮崎県ジュニア・リーダースクールの受講の修了が、日本スポーツ少年団リーダー制度に基づき、ジュニア・リーダー資格取得のための条件となります。また、宮崎県リーダー会入会の条件となります。
- (2) 令和6年度以降の全国スポーツ少年大会・全国シニア・リーダースクールの参加資格条件となります。また、シニア・リーダースクール修了が、日独スポーツ少年団同時交流事業派遣団員の条件となります。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止に充分留意したうえで開催いたしますが、状況によっては、やむをえず中止する場合があります。

報告事項 エ

宮崎県スポーツ少年団ブロック指導者協議会研修会事業実施要項について

1 目的 各ブロックスポーツ少年団指導者を対象に、スポーツ少年団指導者としての資質の向上を図る。

2 実施期間 6月～2月

※（年1回必ず開催する）

3 内容

(1) 研修

- ・ 研修時間 2時間～3時間
- ・ 次の内容から選択すること。

- スポーツの意義と価値・スポーツ少年団の理念とその意義
- 安全なスポーツ環境の整備
- 指導のプロセス・ジュニア期のスポーツ
- 指導者の責任と役割
- その他（指導者の資質向上に関する研修）

(2) 研究発表・協議

- ・ 指導者の中から1～2名による事例発表をもとに協議の柱をたてて協議を行う。

(3) 報告（必修）

- ・ 宮崎県スポーツ少年団中央指導者協議会での会議内容を伝達する。

※（1）および（2）のいずれかを選択して実施する。なお、（3）は必ず実施すること。

4 補助対象ブロック及び補助金額

(1) 補助対象ブロック

ブロック名	対象市町村名	事務局 令和5年度	事務局 令和6年度
宮崎市ブロック	宮崎市	宮崎市	宮崎市
東諸県郡ブロック	国富町・綾町	綾町	綾町
日南・串間ブロック	日南市・串間市	日南市	串間市
都城市・北諸県郡ブロック	都城市・三股町	都城市	都城市
西諸県ブロック	えびの市・小林市・高原町	高原町	高原町
西都・児湯ブロック	西都市・都農町・高鍋町・新富町 木城町・川南町・西米良村	高鍋町	高鍋町
延岡市ブロック	延岡市	延岡市	延岡市
日向市・東臼杵郡ブロック	日向市・門川町・美郷町 諸塚村・椎葉村	門川町	門川町
西臼杵郡ブロック	五ヶ瀬町・日之影町・高千穂町	高千穂町	高千穂町

(2) 補助金額 各ブロック40,000円

5 補助対象経費

この事業の対象経費は諸謝金（講師のみ）、旅費交通費（講師のみ）印刷製本費、借損料、消耗品費、通信運搬費とする。

6 書類の提出について

対象ブロック事務担当者は、必要な資料を添付し、県スポーツ少年団本部長に対して申請書を提出する。

7 補助事業実績報告書の提出について

対象ブロック事務担当者は、補助事業実施終了後1ヶ月以内に、必要な資料を添付し補助事業実績報告書を提出するものとする。

各市町村の現状について

宮崎市ブロック

日南・串間ブロック

都城・北諸県郡ブロック

西都・児湯ブロック

延岡市ブロック

西臼杵郡ブロック

西諸県郡ブロック

日向・東臼杵郡ブロック

東諸県郡ブロック